

2008年(平成20年)
12月23日
No.864
毎週火曜日発行

リフォーム産業新聞

The Remodeling Business Journal

発行所: ㈱リフォーム産業新聞社
本社: 104-0061
東京都中央区銀座8-1-1
TEL: 03(6252)3450 FAX: 03(6252)3461
発行人: 加賀光次郎

みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%
リフォーム産業新聞は再生紙を利用して印刷

ガス会社が太陽光発電に積極姿勢

参入セミナーに80名が参加

11月28日、東京メルパルクホールにてガス事業者向けの太陽光発電・オール電化事業参入セミナーが開催された。集まったガス関連事業者は約80名。関心の高さをうかがわせた。



▲当初の予定を上回る人数が来場し会場をメルパルクへ変更した

仕掛けたのは、太陽光発電のコンサルティング事業を手掛けるフォトボルテック(東京都世田谷区)だ。同社は「発電マングルー」の名称で太陽光発電の販売を共通ブランドを用いて行っている。

セミナーでは、京セラソーラーコーポレーション、パナソニック電工関係者が太陽光発電市場、最新のエコキョート商品の解説などを行った。セミナー終了後には個別の相談会も開かれ数組が相談を行ったという。

太陽光発電マーケットは、7月に閣議決定した政府の「低炭素社会づくり行動計画」において太

『太陽光発電・オール電化』を新規事業化する為に

絶対必要な

7つのステップ

全電マングルー株式会社 フォトボルテック

▲会場に配布された冊子

「発電貯金」ならはっというもお金がたまるの著者でフォトボルテック顧問の岩堀良弘氏はセミナーにて「ガス会社は個人宅との接点を既

ると話す。同氏は「太陽光発電・オール電化を新規事業化する為に絶対必要な7つのステップ」の中で①商品知識②IDの取得③商品の仕入れ④工事の知識⑤業者の確保⑥ソーラーローン⑦マーケティングとセールスの信用・信頼の7点について知っておく必要があると指摘する。特に①IDの取得は、太陽光発電を扱う際に、特別な資格は必要ないがメーカーが発行するIDの取得が必要となるため注意が必要だ。

不動産「買い時でない」18.2%増

「景気回復の実感が無いから」全国宅地建物取引業連合会調べ
全国宅地建物取引業連合会(全宅連)は、2008年11月の一般消費者向けに不動産に関する調査を行ったところ、「今、不動産は買い時だと思わない」と答えたのは前年比18.2%増の39.9%だった。「買い時だと思う」と答えたのは前年比4.0%減の22.8%だった。消費者の不動産取得意欲が低くなっていることがわかった。調査では06年度以降「買い時は減少傾向」にあり、07年度から08年度にかけて「買い時でない」との意識は上昇している。「わからない」が07年度比14.3%低下しており、07年度比比よりの明確に「買い時でない」との考えが出てきていると考えられる。

第17回マンションリフォームマネジャー試験結果

153名が合格、女性の割合増える
財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター(東京都千代田区)は、第17回マンションリフォームマネジャー試験の結果を発表した。今年度の最終合格者は153名だった。最終合格率は49.5%。合格者にはマンションリフォームマネジャーの資格が与えられる。今回の試験の申込者は361人。学科試験、設計製図試験は10月5日に全国5会場で行われた。今回の合格者の特徴は、女性の割合が増えたこと、30歳代がもっとも多く、次いで40歳代、50

歳代となる。勤務先はリフォーム事業者がもっとも多く、次いで工務店、マンションビル管理会社となる。職務別では設計がもっとも多く、次に施工管理が多い。マンションリフォームマネジャー制度は今回の合格者を始め7608名となる。主として専任部門のリフォームについて、施工、管理組合への専門的なアドバイザーとしての資格

「525万円」の定額リノベ商品発売



▲新刊号の特集ではリノベーション取り上げる

エス (大阪府大阪市)

大阪を地盤に店舗デザイニングや住宅リフォームなどの手掛けるエス(大阪府大阪市)は来年2月にフリーペーパーの発行を開始する。創刊号は同社

フリーペーパー創刊し認知拡大図る

が最近始めたリノベーションの魅力を伝えるメディアとして活用していく。フリーペーパーは同社が手掛けるデザインなどに合うインテリアショップや飲食施設などに配布する計画。関西ではまだリノベーションはまだまだリノベーションの上には無垢材を施工するなど建材などにもある一部の層にしか興味を引いておらず、一般消費者にもその魅力を伝えていきたい(広報部)。

同社では、4階建てのビルを2階に85平米ほどのショールームを持つ。ショールーム「リノベ」に力を入れている。60坪から525万円というリノベーションパックを発売し始め、少しずつリノベーションをイメージした内装をしていく。